

平成30年度行政評価シート【個表】

平成 30 年 7 月 12 日

評価対象事業		評価者	議会総務課長 茶木 久美子
議会-01	実施事業	議会事務	■ 自治事務 □ 法定受託事務
			主管課 議会総務課(議会事務局庶務担当) 関連課 議事調査課(議会事務局議事調査担当)
総合計画上の位置付け	分野	市民自治	施策の方針
		市民自治	市民自治

1 事業の目的

対象	市議会議員等
意図	市議会の円滑な運営 市議会の機能の強化のため。
効果	市議会の円滑な運営と活性化を図る。

2 平成29年度に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会における庶務・経理事務を行った。</li> <li>・正副議長の公務を支援した。</li> </ul>
---

3 事業費等基礎データ

データ区分	28年度決算		29年度決算		データ区分	30年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	176,869人	80,928世帯	176,466人	81,150世帯	176,308人	81,763世帯		・各年3月31日(住民基本台帳)
事業の対象者数								
運営資源状況	決算値(千円)	302,158	298,233	当初予算(千円)	306,427			28年度及び29年度決算については、「議会事務局(1課)」として事業を実施したため、事業全体の決算額を両課のシートに記載。
	国県支出金			国県支出金				
	地方債			地方債				
	その他			その他				
	一般財源	302,158	298,233	一般財源	306,427			
	人員配置数	3.5	3.5	人員配置数	3.5			
事業経費運営	人件費(千円)	27,184	27,173	人件費(千円)	27,151			
	総事業費(千円)	329,342	325,406	総事業費(千円)	333,578			
	市民1人当りの経費(円)	1,862	1844	市民1人当りの経費(円)	1,892			
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)				

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	9. 実施が義務付けられており(法廷受託事務等)、ニーズに応じて実施する事業ではない
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きい	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、廃止・休止はできない
	今後も市が実施すべき事業か	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	9. 実施が義務付けられており(法定受託事務等)、成果を計ることはなじまない
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きい	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-1. 負担未導入 △-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	△-1. 協働未実施 △-2. 市民等と協働して事業を実施することはできない 協働実施済の場合のパートナー

事業内容の方向性	<input type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input checked="" type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容	
					事業へ統合

予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	今後も継続して議会の構成員である各議員の議会活動を維持・継続するため。
----------	---	--------------------	-------------------------------------

総評(評価に対する考え方、根拠等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議長会をはじめ、正副議長の公務について、滞りなく行った。</li> <li>・議会活動の範囲において、各議員の活動をサポートした。</li> <li>・議会基本条例の運用状況を検証する視点を持つ。</li> </ul>
-------------------	---

平成29年度事業実施にあたっての課題 (前年度未解決の事項を含む)	・政務活動費の更なる使途の透明性の確保のため、マニュアルの改訂を行う。	
課題解決のために行った平成29年度の取組	・全議員を対象に、議会事務局職員が講師として政務活動費の制度及び収支報告書の記載の注意点について研修を実施した。	<input type="checkbox"/> 解決 <input checked="" type="checkbox"/> 一部解決 <input type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	・政務活動費の更なる使途の透明性の確保のため、マニュアルの改訂に向けた検討を進める。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	政務活動費の収支報告書の内容・領収書のホームページへの公開(領収書を公開・・・○ 支出金額等の一覧表のみ公開・・・△ 未実施・・・×)								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	平塚市	小田原市	南足柄市	横須賀市	逗子市	横浜市
他市実績	△	△	○	△	△	○	○	△	×

当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	
----------------------	--

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	単位	指標の傾向						備考
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31	
	目標値							
	実績値							
	達成率							

当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	
-----------------------	--